

Japan Patent Office
Utility Model Publication Gazette

Utility Model Publication No.	39-033728
Date of Publication:	November 13, 1964
International Class(es):	53 E 2 (59 G 0)

(2 pages in all)

Title of the Invention:	Hardware for Attaching Electrical Appliance
-------------------------	---

Utility Model Appln. No.	38-020648
Filing Date:	March 29, 1963
Inventor(s):	Kikutaro NAKA

Applicant(s):	Limited Partnership Corporation Naka Denki Seisaku-sho
---------------	---

... omitted ...

A hardware for attaching an electrical appliance ... particularly suitable for a coupling socket, wherein warped portions 2, 2 are formed on opposite sides of a bent plate such that they continuously extend from a bottom up to bent portions 3, 3.

... omitted ...
(transliterated, therefore the spelling might be incorrect)

電気器具取付金具

実 願 昭 38-20648
出 願 日 昭 38. 3. 29
考 案 者 中菊太郎
東京港区芝田村町2の1
出 願 人 合資会社中電機製作所
東京都足立区千住元町52
代 表 者 中菊太郎
代 理 人 弁理士 和久井宗次

図面の簡単な説明

第1図は本実用新案電気器具取付金具の斜断面図、第2図はその正面図、第3図はその側面図、第4図は第1図におけるB-B線、C-C線およびD-D線にそって断面構成説明図、第5図は第1図におけるA-A線の断面図である。

考案の詳細な説明

本実用新案は電気器具取付金具の考案に関するもので、特に連結コンセントに適しているものであつて、屈曲板の両側に形成した反部2, 2を底部より屈曲部3, 3まで連続的に形成して成る電気器具取付金具である。

しかして図示のものについて説明するに、屈曲部3, 3間に挟持せしめたコンセントは屈曲板1の中央に穿設した固定孔6に金具を挿着して固定せしめしかる後取付部4, 4に形成した取付孔5, 5をもつて壁層面に取付けるものである。

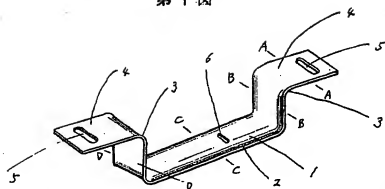
この種取付金具において従来その取付けに当り単に屈曲凹入せしめた平板状の取付金具を用いたものであるから屈曲部3, 3が若干の外力を受けて容易に外方に屈曲開放せしめられて変形し原状に回復することが困難となる欠点を有したものであつた。

しかるに本実用新案は上記の通りで反部2, 2を屈曲部3, 3まで連続形成したることにより上記したような屈曲による開放性を適切に防止せしめ、かつこのように連続した反部2, 2を形成することにより素材を適切に補強し比較的薄材のものを使用しても上記のような屈曲変形による開放性を防止した屈折破損するがごとき適切な防止し取付金具全体の強度を向上せしめる等、実用上製作上その効果大なる考案である。

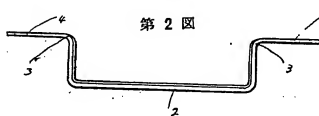
実用新案登録請求の範囲

図面に示すように屈曲板の両側に形成した反部2, 2を底部より屈曲部3, 3まで連続形成してなる電気器具取付金具。

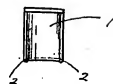
第 1 図



第 2 図



第 3 図



第 4 図



第 5 図

